



# MBTI診断流行の背景 ～人はなぜ自分を位置づけたがるのか～

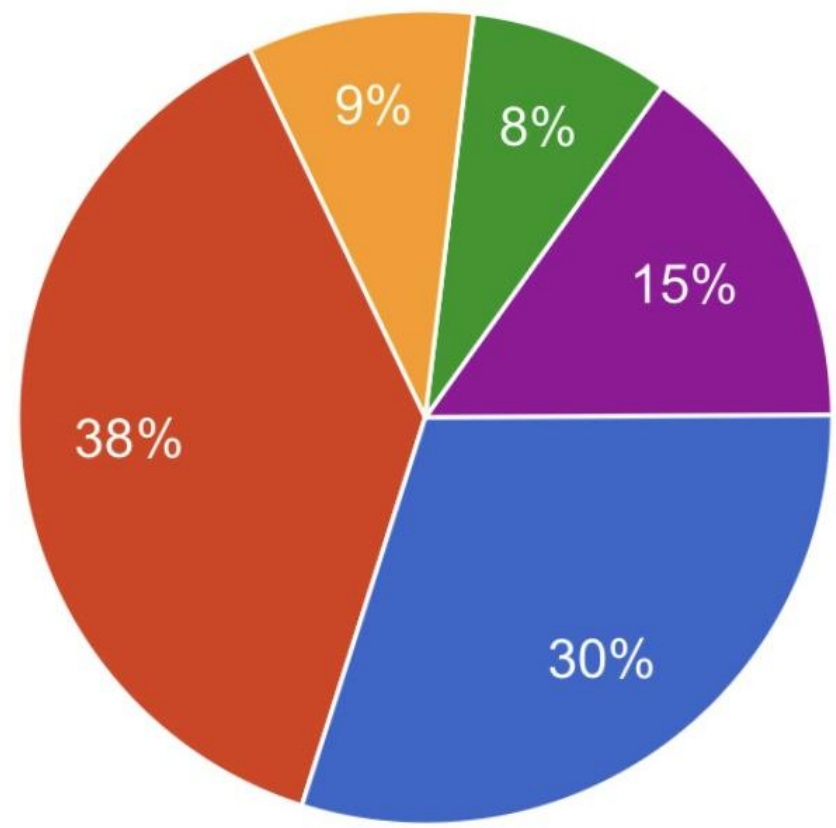


はじめに MBTI診断とは、Z世代で流行しているいくつかの質問に答えると自身の性格が16タイプのいずれかに分類される性格診断

周囲からの評価、自身の位置を気にしていませんか？

自分は心理テストが好きな方だ  
100件の回答

- 当てはまる
- やや当てはまる
- どちらでも無い
- あまり当てはまらない
- 当てはまらない



## 研究方法

高津高校78期約100名を対象にアンケート調査を行い、性格診断を好む人の傾向と要因を考える。

- ①心理テストが好きな人の性格の傾向を掴む、また普段の会話内容も調査する。
- ②SNSとの関係を考察する。

## 仮定

自分の相対的位置を知ることができ、不安定な世の中でキャラを決めたい気持ちからMBTI診断は流行しているのだと考える。また、どんなときに決めつけたがるのかをアンケートで傾向を掴む。

## 結果

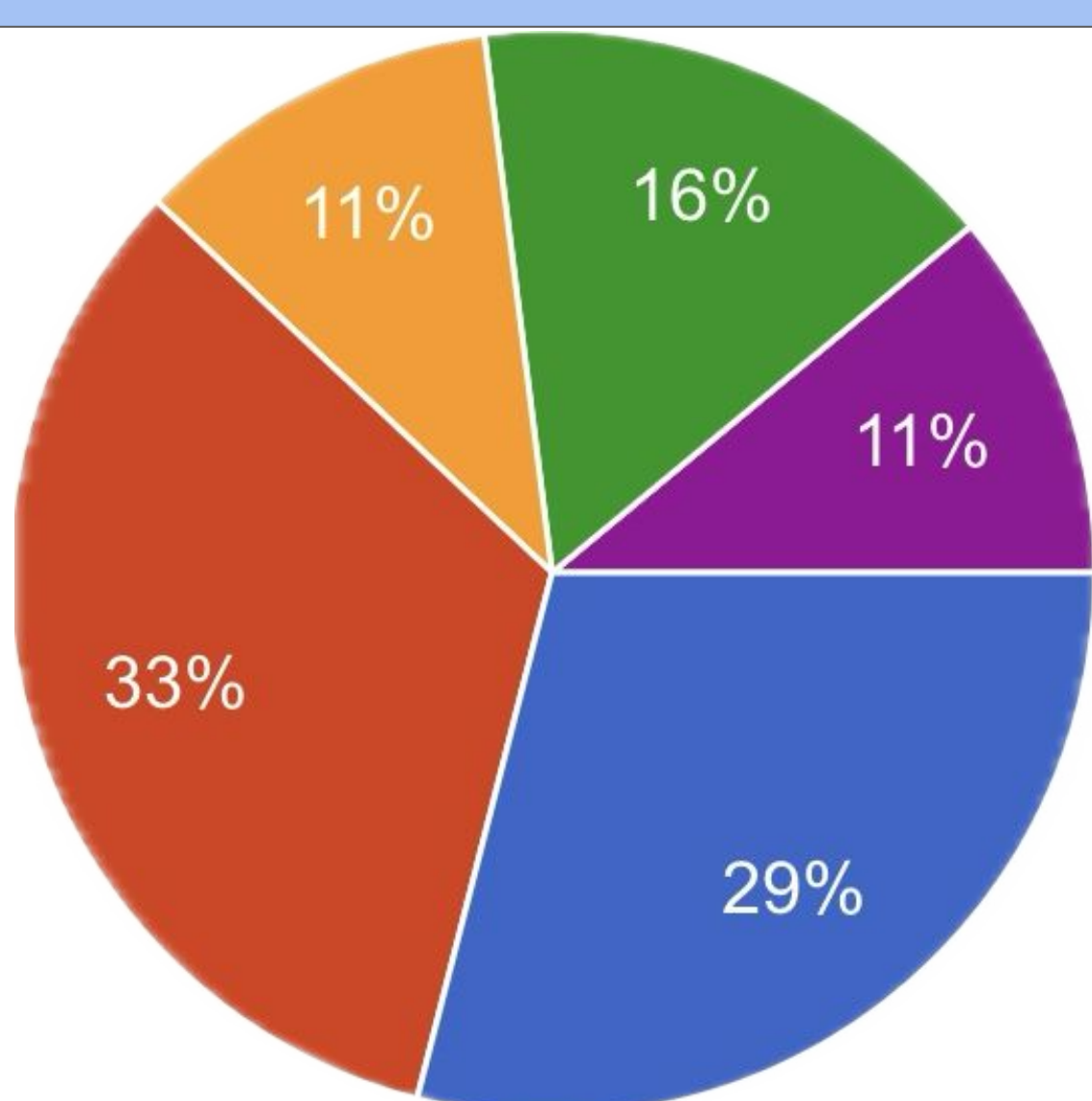
心理テストが **好き** 68人 (68%) → ●●●●●●●●

- ①人によって態度を変えてしまう 62%
- ②グループに属することで安心感を得る 64%
- ③自分の感情を隠してしまいがちだ 56%
- ④SNS上の関係を気にする 59%

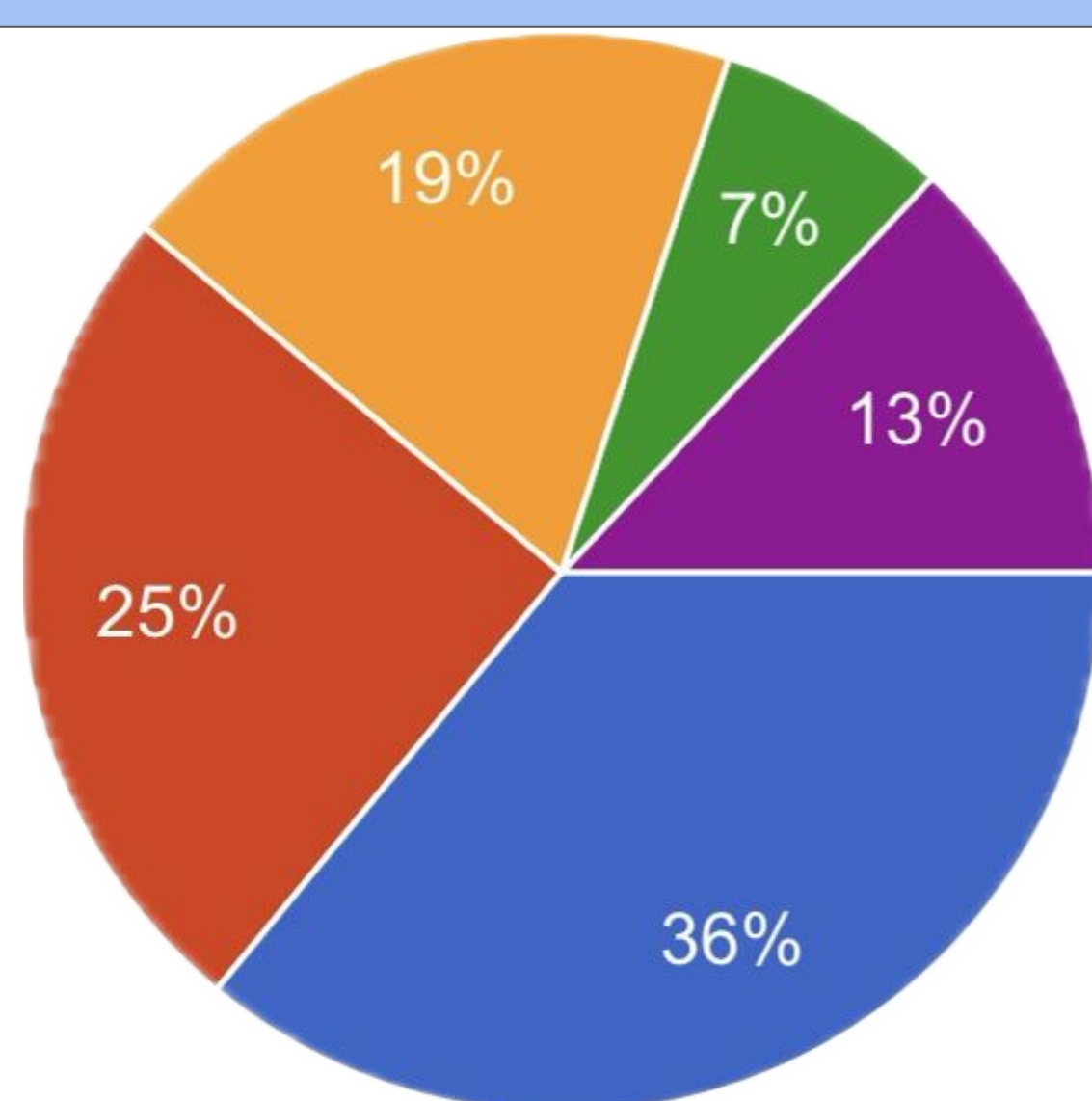
心理テストが **好きじゃない** 人 (32%) → ●●●●●●●●

- ①人によって態度を変えてしまう 11%
- ②グループに属することで安心感を得る 13%
- ③自分の感情を隠してしまいがちだ 14%
- ④SNS上の関係を気にする 18%

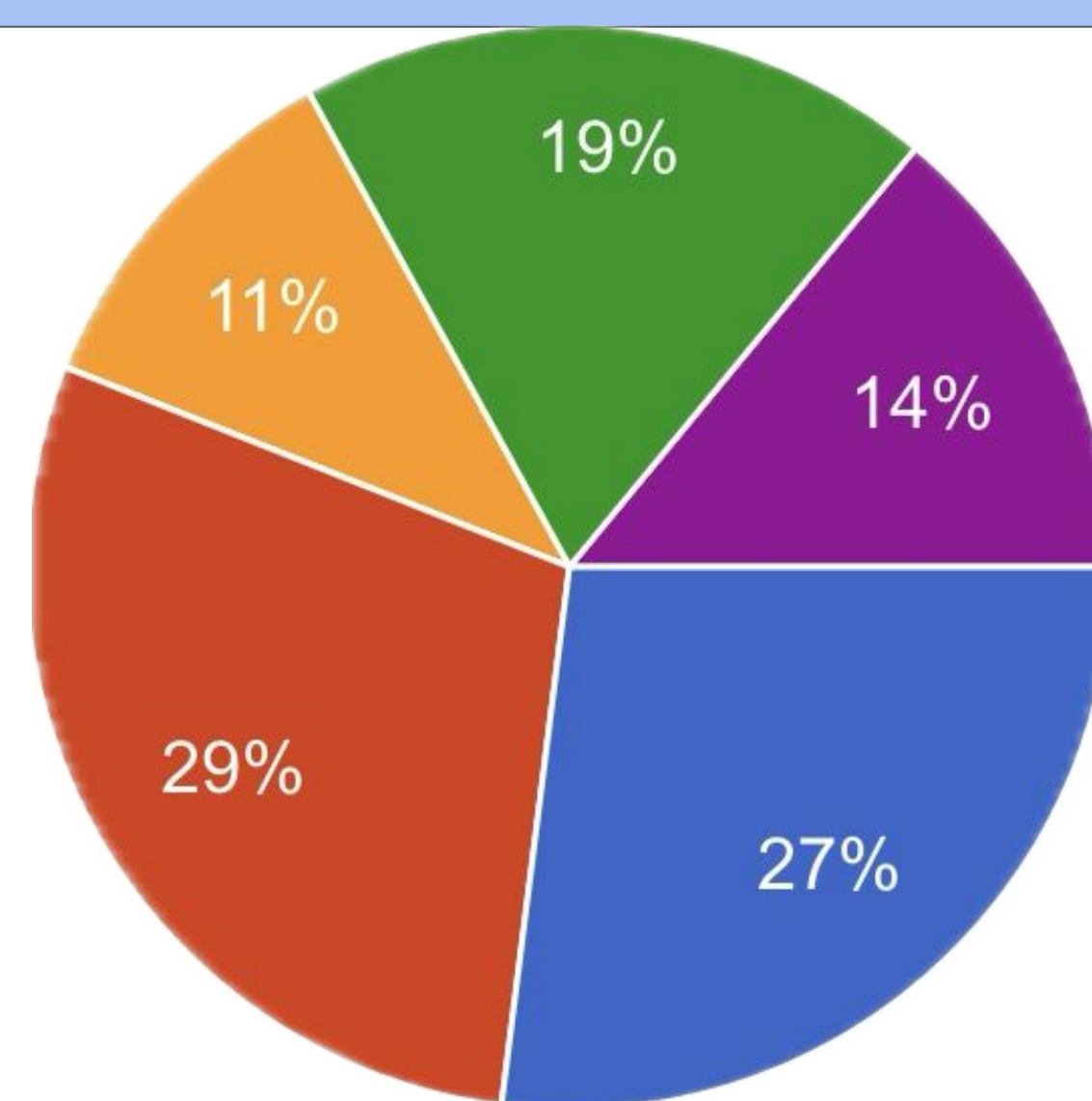
①



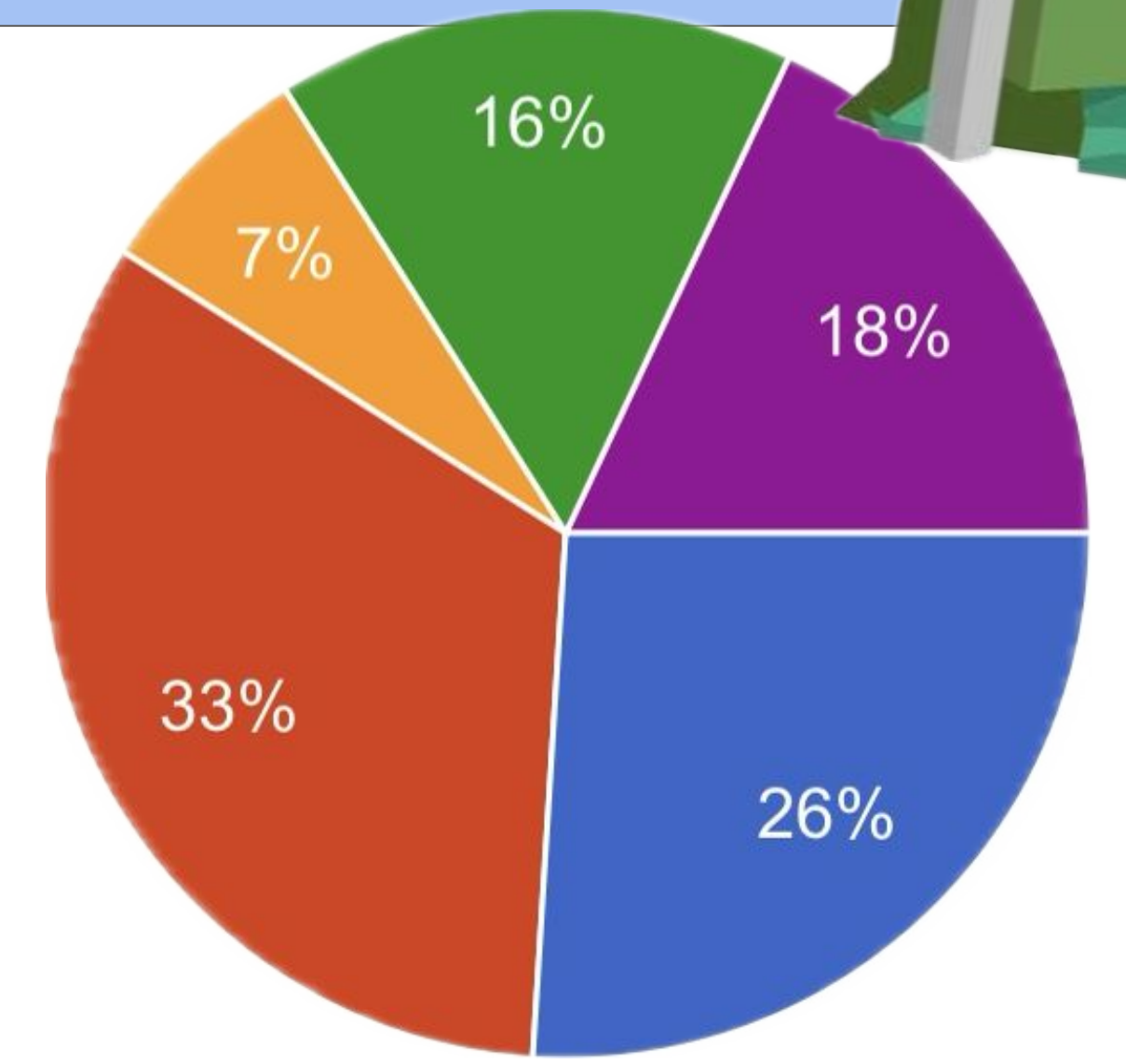
②



③



④



## 考察・まとめ

SNSやインターネットが普及し日常生活に必須となっている現在、情報が溢れている。そんな中で、自分がどのような人間なのかを知り、自分のキャラクターを容易に決めつけられる性格診断は人々に安心感を与えるのではないだろうか。そしてその背景には SNSが大きく影響しており、またそれが情報を増やす要因にもなっていると考えられる。

## 今後の展開

会話の内容で対人関係が両者共に最も多く割合も近いことから、性格診断の好き嫌いに関係なくほとんどの人が対人関係を気にしていると考えられる。しかし他の対人関係に関する質問では対照的な結果が得られたため、両者の対人関係についての考え方が違うと考えられる。今後の研究でこの結果をさらに深めていきたい。

